

活動名：SNAP 杯 U-12 サッカー大会

日 程：令和元年 5 月 5 日（土）・5 月 6 日（日）

会 場：磐梯七ツ森グリーンヴィレッジ（天然芝）

参 加：L100 クラス+6 年生 9 名

帯 同：設楽・（貝和・佐久間）コーチ

結 果：優勝 / 8 チーム

対戦相手： 予選リーグ（2 勝 1 負：リーグ 2 位）

VS リガーズ ○

VS 行健 SSS ●

VS 富田 SSS ○

決勝リーグ

VS 緑ヶ丘 SSS ○（2-0）

VS 行 健 SSS △（1-1）

VS 赤 木 SSS -（雷雨中止）

報 告：設楽

今年度初の公式試合となる SNAP 杯 U12 の部に L100 クラス+6 年生の混成チームで挑みました。GW 期間ということもあり参加人数がギリギリの 9 名（2 日目は 8 名で交代なし）となり厳しい人数での大会参加でした。

この大会は毎年、富田 SSS さんが主となり緑ヶ丘 SSS さんの協力や合宿でお世話になっている SNAP 倶楽部さん協賛で運営され、私たちも数年前からお誘いをいただき参加させていただいております。

さて、U-12 の部に出場した今年度の選手たちの試合の内容ですが、チーム（選手）カラーとして感じたことは、全般に守備が好きな子たちが多く、守りを中心に攻めていくような試合運びで、失点はしないものの得点することも少なく、近差の試合結果となる戦いでした。

今大会は参加したメンバーの中に 6 年生が半数で下級生が残りを占めていたので、若干例年のような 6 年生主体のチームとしての貫禄がなく、初戦は不安もありましたが、試合を重ねるごとに子供たち個々に自分がしっかりと戦わなければならないといった責任感あるプレーが見られ、徐々に迫力のあるプレーを見せてくれました。

そのような試合を繰り広げてくれたこともあり、優勝という結果を出せたと思います。しかし、今回のコーチングとしては、初戦でできなかったことを中心に意識させ、修正しながら戦えたことも相手を上回る試合運びができたと思います。

○ボールを奪いに行く時は、足先だけでなく体をぶつけること。

○浮いたボールの処理は、目の前でバウンドさせず、相手より先に頭や体に当てて跳ね返すこと。

○スローインで迷ったらライン際へ・・・もらう選手はライン際の相手の裏でもらうこと。

○自分のシュートが届く場所（シュートレンジ）までは、しっかりとボールを運び、そのエリアに入った時には自ら積極的にシュートを打つこと。

○GKはペナルティエリアぎりぎりまで持ち上がり、パスに距離が出るようにキックすること。・・・etc

このような何でもない当たり前のようなことが、試合では緊張や夢中になって忘れてしまいがちで、数少なく集中させるポイントを絞ってコーチングすることで、即座に頭で理解でき、すぐに行動へ移せることで、試合で修正を繰り返し、みんなが統一した意識をもってプレーができ、チームワークに繋がって一戦一戦盛り上がる試合ができると思っています。

特に、緑が丘 SSS さんとの試合内容は、相手のちょっとしたミスで得点ができたラッキーな流れもあり、上記のテーマをしっかりと選手たち個々が交代選手もいないといった自覚を持って戦えたことで、子供たちの今後の成長が期待できる可能性ある戦いが見られ、久しぶりに私も「しびれる」試合内容でした。

U-10 の部に出場した E4 クラスのリフティング上位選手 14 名も同じコートで上級生たちと一緒に時間で試合を行えたことも、お互いに刺激を受けながらアーレとして保護者も一緒にまとまって活動ができたので良い雰囲気でした。

今大会に出場した 2 チームは、二日目の決勝リーグで二試合を戦い、優勝の可能性が非常に高くなり、最終戦を危なげなく勝ってアベック優勝が見えそうな中、残り一試合を残し、雨オトコの S? コーチの嫌な天候へと導かれ、雷雨が発生し中止となってしまいました。しかし、暫定結果で U12 の部は優勝でき、U-10 の部はじゃんけん勝負で優勝と見事にアベック優勝という素晴らしい結果となりました。

優勝すると近年、焼肉屋への招待祝勝会という行事が恒例になってきていますが、今回の優勝は途中での暫定優勝やじゃんけんといった表彰でもあったことから次回の完全優勝までおあずけさせていただきたいと思います。

来月から空港公園杯や NAC、常葉カップなど数々の素晴らしい環境で試合ができる大会が続きますので、目標をもって一生懸命練習して、楽しい祝勝会を目指して頑張ってもらいたいと思います。子供たちの今後の成長に期待しています。

最後に、保護者の方々、遠いところ送迎や子供たちの応援などありがとうございました。また、大会関係者の皆様、ご招待をいただき、ありがとうございました。また、来年もよろしく願いいたします。

コーチ：設楽





